

【宮古盛岡横断道路（宮古箱石道路）】

宮古市立^{もいち}茂市小学校の全校児童（26名）が
閉校前に地域の道路整備について学びます



～ 宮古箱石道路 ^{はらたい}腹帯地区道路工事現場見学会 ～

宮古箱石道路（復興支援道路）は、震災復興のリーディングプロジェクトとして1日も早い完成を目指し、従来にないスピードで事業を進めているところです。

このたび、宮古市立茂市小学校の全校児童26名による見学会を、下記の日程で開催することとしますのでお知らせいたします。

今回は、地域に整備中の道路がどのように作られていくのか学習していただくことを目的に現場見学会を開催します。

茂市小学校は統廃合により今年度いっぱい閉校となることとなっており、茂市小学校としての見学会は最後となるため全校児童での見学会となります。

- 開催日時 : 平成27年12月14日(月) 13:15から（1時間半程度）
- 集合場所 : 宮古市腹帯地内…別紙-1（位置図）参照
- 見学場所 : （仮称）腹帯第2トンネル
- 実施内容 : 別紙-4（現場見学スケジュール）参照
- その他 : 現場に入場する際のヘルメットは、当方で準備いたしますので、必要個数をご連絡ください。
雨天の場合も開催します。

《発表記者会：岩手県政記者クラブ、宮古記者クラブ、東北専門記者クラブ》

問い合わせ先

【見学会の内容に関する問い合わせ】

○国道106号 腹帯地区道路工事

^{だいほう}大豊・^{さた}佐田特定建設工事共同企業体 ^{はらたい}腹帯トンネル作業所

〒028-2103 宮古市腹帯第1地割 28-1


所 長 ^{ひらおか}平岡 ^{はじめ}元 電話0193-79-1855

【事業に関する問い合わせ】

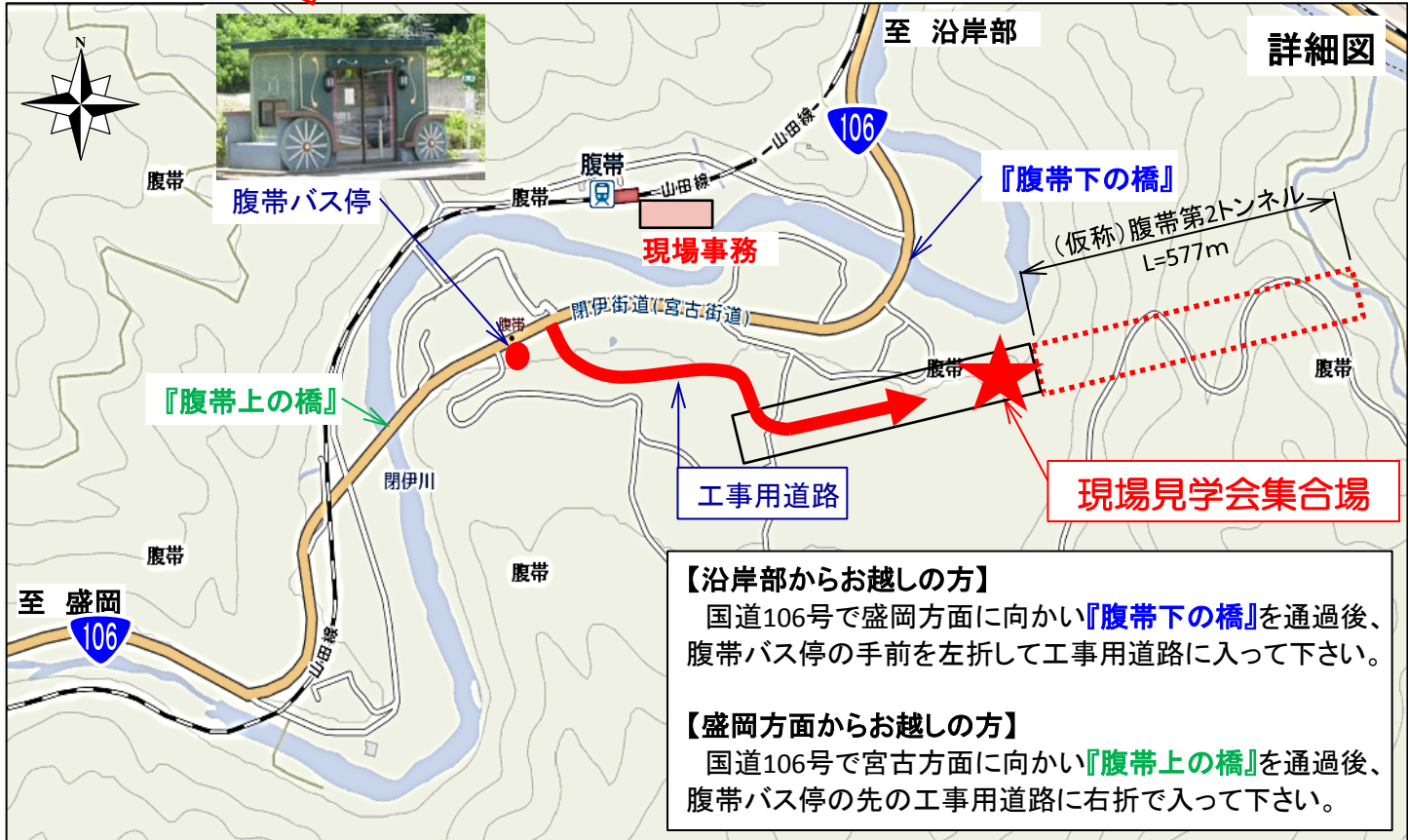
○国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所

副 所 長 ^{ひらおか}平岡 ^{ひろし}弘志 （内線204） 電話0193-62-1711（代表）

工務第一課 ^{けんせつかんとうかん}建設監督官 ^{しょうじ}庄司 ^{あきら}彰 （内線504）

（復興支援道路・宮古盛岡横断道路については、 で検索できます。）

【国道106号 腹帯地区道路工事 現場見学会場所案内図】



【沿岸部からお越しの方】
 国道106号で盛岡方面に向かい『腹帯下の橋』を通過後、
 腹帯バス停の手前を左折して工事用道路に入ってください。

【盛岡方面からお越しの方】
 国道106号で宮古方面に向かい『腹帯上の橋』を通過後、
 腹帯バス停の先の工事用道路に右折で入ってください。

現場事務所 〒028-2103
 岩手県宮古市腹帯第一地割28-1
 大豊・佐田特定建設工事共同企業体
 TEL:0193-79-1855
 FAX:0193-79-1856

宮古箱石道路（宮古～箱石） L = 33 km

路線概要

宮古盛岡横断道路は、宮古市と盛岡市を結ぶ全長約100kmの地域高規格道路であり、そのうち「宮古箱石道路(宮古～箱石)」は宮古市藤原から箱石間の約33kmにおいて、岩手県より権限代行で整備する区間です。

国道106号の線形不良区間を回避し、走行性が向上するとともに、所要時間の短縮により県都盛岡市と宮古市間のアクセス性向上、救急医療施設への速達性向上等の効果が期待されます。

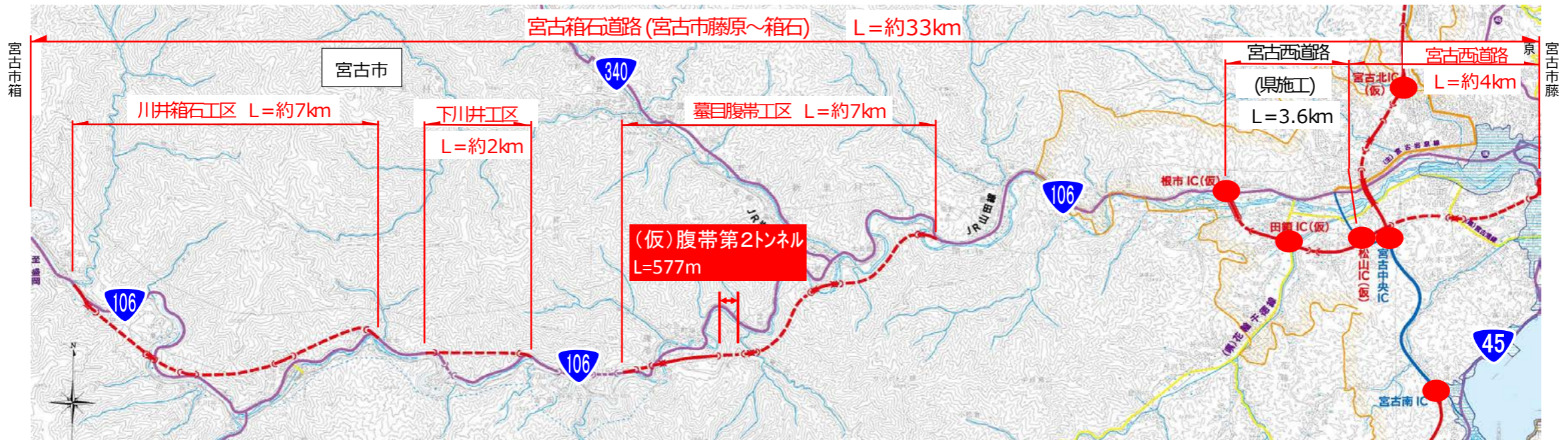
平成27年度は、用地買収も概ね終了し、本格的に、改良工事、橋梁工事、トンネル工事を進めて行きます。

計画諸元

宮古箱石道路(宮古～箱石)	
起 点	宮古市藤原
終 点	宮古市箱石
延 長	33km
工 区	(宮古西道路)※国施工分 (茂市藤原工区、下川井工区、川井箱石工区)
幅 員	2車線 13.5m 2車線 12.0m
構造規格	第1種第3級 第3種第2級
設計速度	80km/h 60km/h



久慈方面から松山IC(仮)付近を望む



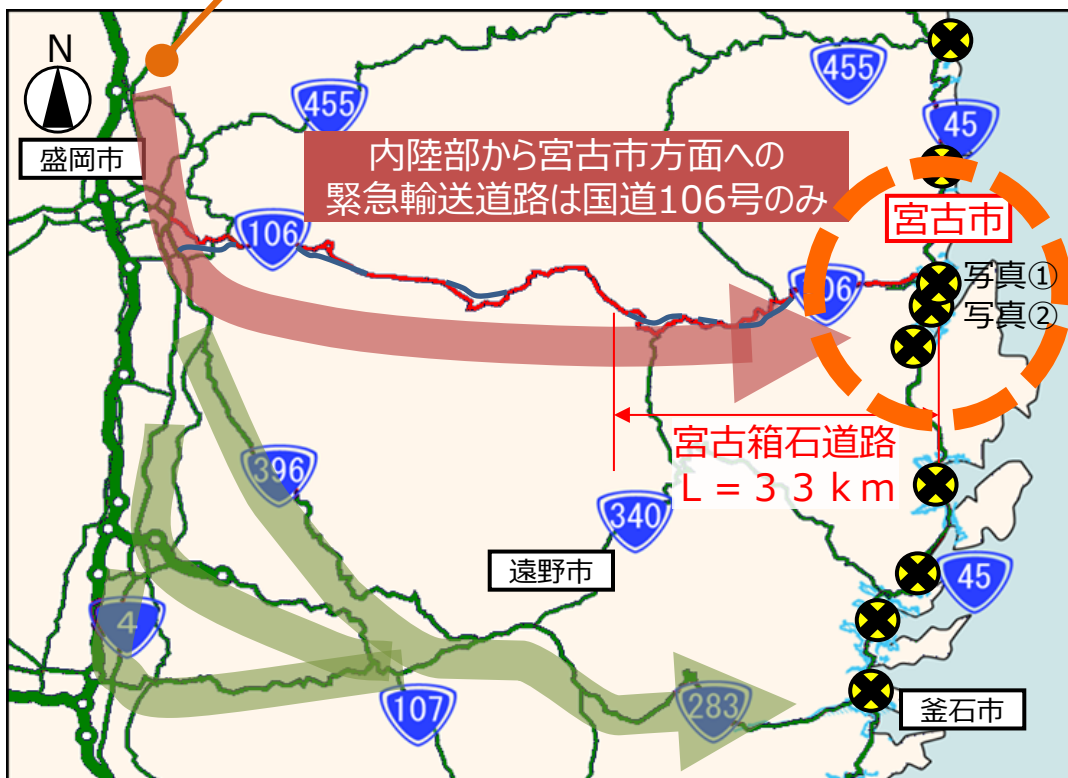
災害時における緊急輸送路の確保

- 東日本大震災では、津波被害により幹線道路の一部が被災し、多くの箇所で通行止めが発生
- 宮古箱石道路は、大規模災害時の緊急物資輸送や迅速な復旧活動を支援

▼三陸沿岸地域への緊急輸送道路

岩手県の緊急支援物資物流拠点（滝沢市）

国道106号 救援支援物資輸送612回
3月12日～4月末：県トラック協会契約分



- ⊗ : 震災時の津波による通行止め箇所
- 〰 : 震災時の津波浸水箇所

▼津波により寸断された国道

写真① 宮古市愛宕交差点



写真② 宮古市磯鶏地区



迅速な救急搬送で安全・安心な住民生活に寄与

- 宮古地域の管外搬送の約95%は、盛岡市内の高度医療施設へ救急搬送
- 宮古箱石道路は、迅速かつ安定的な救急搬送を実現し、安全・安心な住民生活に寄与

▼ 国道106号は線形不良箇所（急カーブ等）が多い

全面通行止（過去10年間）

回数：17回
合計時間：112時間



宮古～箱石区間の国道106号

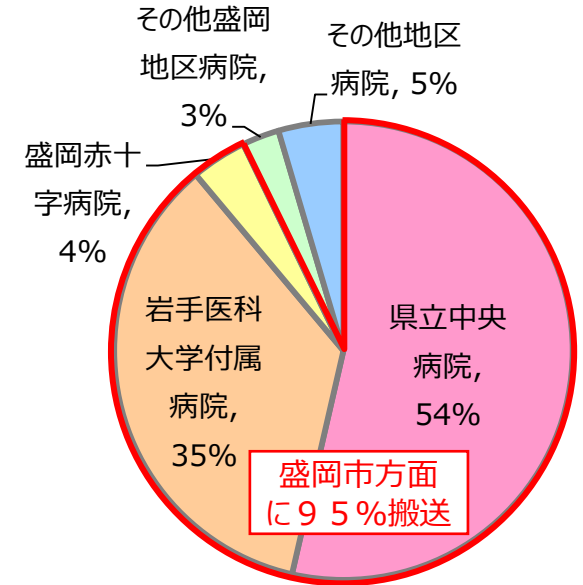
急カーブ箇所
(R<150m)
14箇所



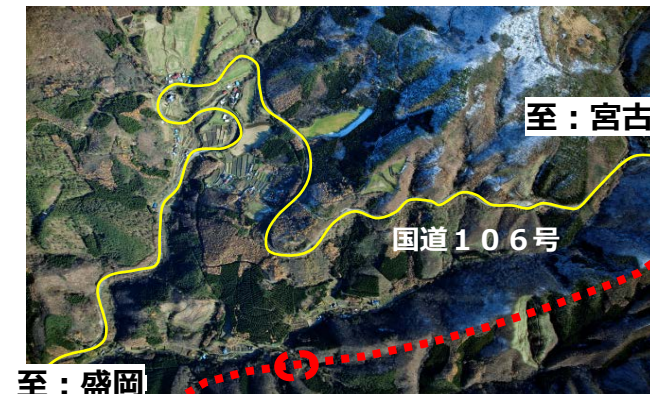
宮古箱石道路

急カーブ箇所
(R<150m)
0箇所

▼ 宮古地域の管外搬送状況



▼ 区界地区の急カーブ状況



新たな観光ルートの誕生で観光振興に期待

- 三陸沿岸地域は、ジオパーク、復興国立公園に指定され、魅力的な観光資源が数多く点在
- 宮古盛岡横断道路の整備で、高規格道路による広域周遊ルートが形成され観光振興に期待

内陸の観光地



八幡平（八幡平市）
入込客数186万人/年



遠野盆地（遠野市）
入込客数154万人/年



展勝地（北上市）
入込客数77万人/年

世界遺産 平泉（平泉町）
入込客数208万人/年

中尊寺



毛越寺



三陸ジオパーク H25年9月24日 日本ジオパーク認定

青森県	八戸市 階上町
岩手県	沿岸13市町村 住田町
宮城県	気仙沼市



三陸復興国立公園

浄土ヶ浜 (宮古市)



船越半島大釜崎 (山田町)



基石海岸 (大船渡市)



三陸ジオパーク

小袖海岸 (久慈市)



北山崎 (田野畑村)



龍泉洞 (岩泉町)



国道106号 腹帯地区道路工事

復興支援道路 宮古盛岡横断道路



大豊・佐田特定建設共同企業体
 大豊建設株式会社 佐田建設株式会社

【工事概要】

工事件名 : 国道106号 腹帯地区道路工事
 工事場所 : 岩手県宮古市腹帯地内
 工期 : 平成26年12月 3日 ~ 平成29年6月30日
 発注者 : 国土交通省東北地方整備局
 受注者 : 大豊・佐田特定建設共同企業体

宮古箱石道路は、宮古市から盛岡市までの地域高規格道路（国道106号）で、東日本大震災を機に「復興支援道路」と位置付けられ、沿岸と内陸との強力な連携を促進することにより、被災地の早期復興を支援することを目的として整備されています。

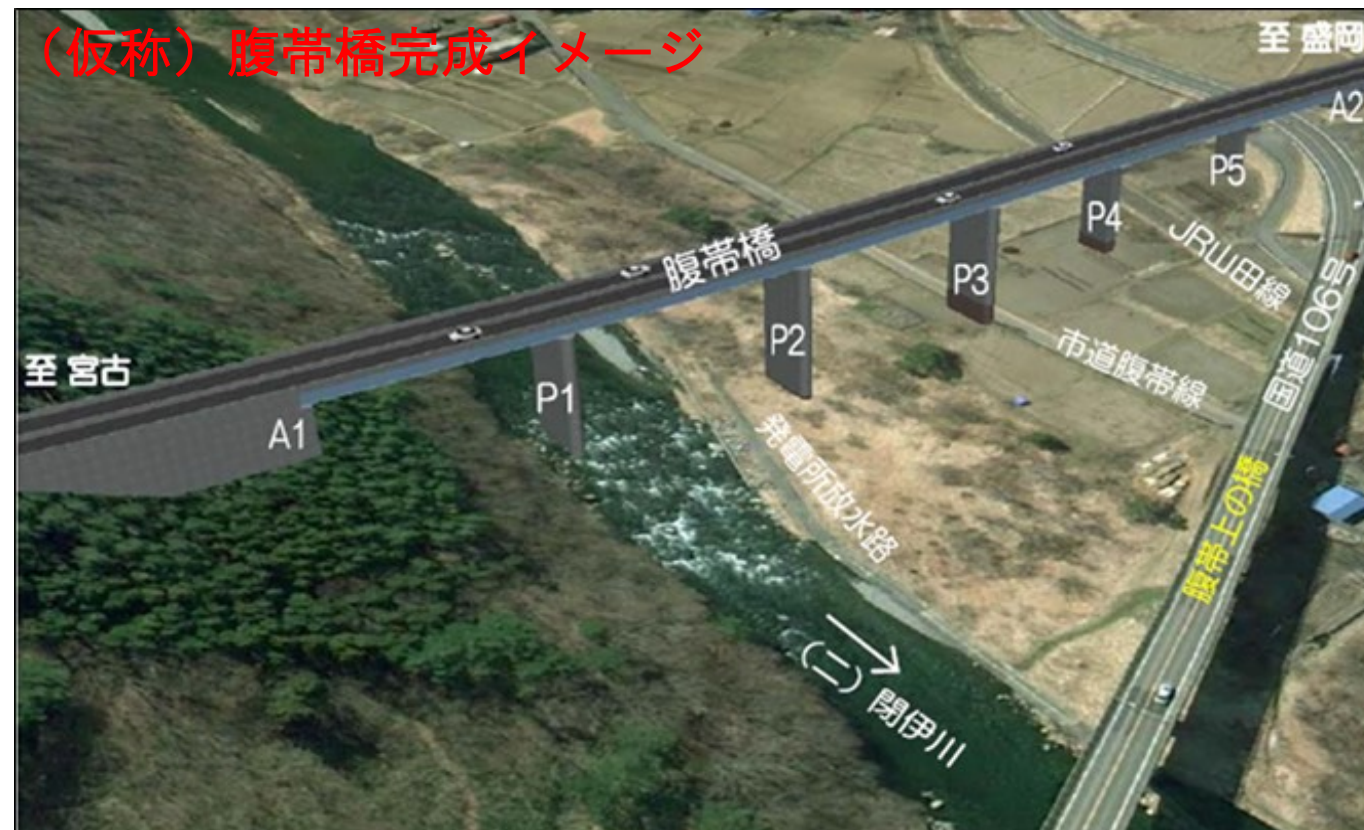
【工事内容】

- (仮称) 腹帯第2トンネル 延長 577m (内空断面積 約88㎡)
- (仮称) 腹帯第3トンネル 延長 283m (内空断面積 約87㎡)
- (仮称) 腹帯橋 橋台 2基 (A1、A2)、橋脚 3基 (P1、P2、P3)

(仮称) 腹帯第2トンネル (終点) 完成イメージ



(仮称) 腹帯橋完成イメージ



(仮称) 腹帯第3トンネル (終点) 完成イメージ



宮古盛岡横断道路 茂市小学校 現場見学会スケジュール

開始時間	内 容	所要時間	説明者
13:15 ~	ご挨拶・宮古盛岡横断道路の説明 ・『命の道』復興支援道路 宮古盛岡横断道路 ・道路ができるまで	(10分)	庄司建設監督官(三陸国道)
13:25 ~	(仮称)腹帯第2トンネル 工事概要説明 ・工事の内容説明 ・トンネルの作り方説明	(10分)	中村監理技術者(大豊・佐田JV) or 平岡現場所長(大豊・佐田JV)
13:35 ~	(仮称)腹帯第2トンネル 坑内見学 ・トンネル掘削機械の説明 ・記念写真 撮影 ・質問タイム	(20分)	
13:55 ~	トンネル掘削機械試乗体験 ・記念写真 撮影 ・質問タイム	(20分)	
14:15 ~	現場出発		
14:30	学校到着		

腹帯地区道路工事 工事進捗状況



掘削済延長
L=94.8m(12月4日現在)

